



陽春の候 皆様におかれましては、
日頃より地域連携室「あざれあ」の活動に対し、
ご理解ご協力いただき厚くお礼申し上げます。
今月は、市民公開講座を中心にご報告します。



平成 30 年度 東広島市市民公開講座



市民が多数参加! 市民公開講座

平成 31 年 3 月 9 日 (土) に平成 30 年度 東広島市市民公開講座を開催し、約 180 人の参加がありました。

今回のテーマが「どうする? 親の介護と医療~高齢者・障がい者を地域の力で支える~」であったこともあり、市民の皆様の参加が目立ちました。関心の高さが伺える市民公開講座となりました。

当日は東広島市長の開会挨拶に続き、第 1 部は「介護が育てる地域の力」と題し、鞆の浦・さくらホーム施設長の羽田富美江さんの基調講演でした。介護は暮らしの延長線上にあり、人と人とのつながり、心の通い合いが地域をつくることや、地域づくりは後世に残す遺産であることなど、示唆に富んだ内容のご講演でした。

高垣広徳 東広島市長
開会挨拶



鞆の浦・さくらホーム
施設長 羽田富美江さん
基調講演

第 2 部は「どうする? 親の介護と医療~東広島! 地域お助け隊登場~」と題して、なんぶ内科通所介護事業所の清水健一さん、地域福祉支援センターの今田章一さん、心の翼 (高齢者・障害者外出支援事業者) 平森良典さんが、事例を挙げながら、日頃の活動について発表してくださいました。

三人の皆さんの発表から、高齢でも、障害があったとしても、自分らしく生きることを実現することは可能であることや、介護する家族にとっても自分らしい生活を継続するための支援が重要であることを学ぶ機会となりました。



3 人のシンポジスト発表



羽田さんを囲みシンポジウム

またシンポジウムでは、認知症の人をできるだけ長く支えるために必要なことや、もしもの時に備えて医療者や家族とどのように話し合うか、また外出支援をする場合の専門職との連携などについて、意見交換がありました。

最後に「地域の力」を支えるために平成30年度から東広島市が取り組んでいる「ぐるっとマルごと東広島」略して「ぐるマル」や、日常生活圏ごとに配置されている東広島社会福祉協議会による地域支援コーディネーターの活動についての情報提供もあり、東広島市の「地域の力」を感じるシンポジウムとなりました。



羽田さんを囲んで
コーディネーター
楠部滋先生

司会進行
高橋宏幸先生



東広島地区医師会会長の閉会挨拶では、明確な目標を持って地域と繋がりその力を結集することの重要性や、自分が受けたい医療やケアについて家族や医療者と話し合い「私の心づもり」に残すことで、希望や思いが医療や介護に反映されることなど、市民公開講座の基調講演やシンポジウムの振り返りとまとめがありました。

閉会挨拶 東広島地区医師会会長 山田謙慈先生

4月 イベント型「こころの駅舎」ご案内

- 日時 平成31年4月25日(木)
14:00~15:30
- 場所 東広島芸術文化ホールくらら 3階
303号室(サロンホール)
- 内容 「がんと向き合い、がんと共に生きる」
がん患者さん、ご家族のお話
参加者の情報交換、交流、相談 など

※ お誘い合わせの上
是非ご参加ください!

